

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願いー

現在、病理診断科では、福井大学と共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記の
残余検体・診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] アミロイドーシス病型診断のためのウサギモノクローナル抗体開発

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者： 福井大学医学部 病因病態医学講座 分子病理学 教授 内木 宏延

本研究に関する問い合わせ先： 研究事務局：福井大学医学部病因病態医学講座分子病理学分野

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

電話：0776-61-3111（内線 2237）FAX：0776-61-8123 E-mail：amyloid@med.u-fukui.ac.jp

[利用・提供の対象となる方]

(1) 研究代表機関あるいは共同研究機関で 1991 年 10 月 1 日から 2022 年 9 月 30 日の間に病理解剖を受け、全身性 AL, ATTR, AA アミロイドーシスと診断された方。年齢、性別は問いません。

(2) 研究機関の長の許可日～2025 年 11 月 30 日にアミロイドーシスに関する調査研究班に病型診断の依頼があり、AL または ATTR アミロイドーシスと診断された方。年齢、性別は問いません。

[利用・提供している残余検体・診療情報等の項目]

(1) 病理解剖で得られた組織末染色標本 (2) アミロイドーシスに関する調査研究班に病型診断の依頼があり、病型診断に使用されなかった組織末染色標本 (3) 患者イニシャル、性別、年齢、既往歴、現病歴、治療歴、既存抗体を用いた免疫染色で確定した病型

[利用・提供の目的] (遺伝子解析研究： 無)

全身性アミロイドーシスの代表的病型である AL・、AL・、ATTR アミロイドーシスを良好に鑑別できるウサギモノクローナル抗体を作成します。これらの抗体を日本国内はもとより全世界に配布することにより、病型診断のための免疫染色を標準化することが出来、一般病理施設でのアミロイドーシスの正確な病型診断が実現します。

[共同研究機関及び研究責任者]

アルナイラム・ファーマシューティカルズ Alnylam Pharmaceuticals, Inc.

Senior Distinguished Investigator, Biology, David Erbe

熊本大学大学院生命科学研究部 脳神経内科学 教授 植田 光晴

信州大学医学部 脳神経内科 教授 関島 良樹

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 人体病理学 教授 大橋 健一

慶応義塾大学医学部 循環器内科 専任講師 遠藤 仁

国立循環器病研究センター 病理部 部長 畠山 金太

京都府立医科大学附属病院 病理診断科／人体病理学教室 講師 宮川 文

日本医科大学付属病院 病理診断科 講師 堂本 裕加子

東京都健康長寿医療センター 病理診断科 部長 新井 富生

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より 2026 年 11 月 30 日（予定）

提供方法：□直接手渡し ■郵送・宅配 □電子的配信 □その他

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者および研究内容の問い合わせ担当者：病理診断科 講師 吉澤 佐恵子

電話：03-3353-8111（内線 31422）（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

ファックス：03-5269-7473 Eメール：yoshizawa.saeko@twmu.ac.jp